

シルバー事業の理念

「自主・自立、共働・共助」

- 1・ともに働き、ともに助け合っていくことを目指す
- 2・地域社会に活力を生み出し、ひいては地域活性化につなげていく
- 3・豊かで積極的な高齢期の生活と社会参加によるいきがいの充実を図る

広報



公益社団法人行田市シルバー人材センター 行田市旭町13-24 電話048-556-5221

事業や行事に積極的参加を

新年度がスタートしました。3年間にわたる新型コロナウイルス感染症の流行で様々な事業や活動が制約され、会員数と契約金額を大きく落としてしまいました。その後、回復しつつありますが、そのひずみを取り戻すまでには至っていません。

就業先の拡大や新会員の獲得には会員の皆さまからの紹介が最も有効であり、高い確率で実績が上がります。



今年度も会員自らが新たな就業先の開拓や新会員の獲得に取り組む「二人一歩紹介」一人1仕事開拓」キャンペーンを実施します。引き続きご協力をお願いいたします。

会員の皆さんがセンター事業を理解し、自主運営の意識を持つて事業や行事に積極的に参加することが重要です。

事業運営に反映 お客様アンケート

センターの事業運営に反映させるため、お客様アンケートを実施しました。

アンケート対象は令和5年10月から11月の発注者(単発)で回答件数は152件。

「どんな仕事を依頼しましたか」①植木の剪定79

「貴婦人」のお色直し
「貴婦人」の愛称で親しまれている本丸児童公園の蒸気機関車C5726。52年の汚れを落としお色直し。美しい姿を取り戻した「主役」に花を贈るように咲く桜。

撮影 佐藤トミヨ

件(49・8%) ②除草・草刈り43件(27%) ③障子・襖貼りなど28件(17・6%)。

「仕事の出来栄はいかがでしたか」①満足112件(73・6%) ②やや満足23件(15・1%) ③普通15件(9・9%)。

「会員のマナー(話し方や態度)はいかがでしたか」①良い111件(73%) ②どちらかと云えば良い17件(11・2%) ③普通18件(11・8%)。

「料金はいかがでしたか」①安い56件(36・8%) ②やや安い31件(20・4%) ③普通48件(31・6%)。

「ご利用をいただいた理由は何ですか」①公共的な団体61件(31・1%) ②料金が安い44件(22・4%) ③仕事が丁寧38件(19・4%) ④他に依頼するところがない19件(9・7%) ⑤知人の紹介17件(8・7%) ⑥会員の紹介6件(3・1%)。

「事務所の対応はいかがでしたか」①良い92件(60・5%) ②どちらかと云えば良い27件(17・8%) ③普通30件(19・7%)。

「今後もご利用して頂けますか」①利用したい148件

(97・4%) ②どちらとも言えない4件(2・6%)。

「今後、どのような仕事を希望しますか」①植木の剪定②除草・草刈り③障子の張り替え④刃物研ぎ⑤屋外軽作業⑥その他、大工・塗装、家事援助、屋内清掃、粗大ごみの処理。

シルバー農園事業 野菜作り講習会

3月7日、野菜販売事業に携わっている会員や事業に参加を希望している会員を対象に、野菜作り講習会が開催されました(参加16人)。

野菜作りの基本と品質維持管理、肥料の役割、野菜の害虫予防についてなどを学びました。



安全就業はまず 健康管理から

安全就業はシルバー人材センターの最重要課題です。年齢を重ねるごとに筋肉や骨などの筋骨系に衰えが生じてきます。また、目や耳などの感覚器官も機能低下が。同時に、精神的な面でも特有な変化が現れます。こうした様々な機能低下をしっかりと受け止めて自覚し、対処していくことが肝要です。

「自分は元気だから大丈夫」



フレイル予防教室

と云う過信は禁物です。健康上の理由で制限されることなく日常生活を送れる期間（健康寿命）を伸ばしていくには栄養や運動はもちろんです。積極的な社会参加が必要です。

「フレイル予防教室」のようなセンターが開催する健康維持講習会には、積極的に参加しましょう。

フレイル予防教室

会員を対象にしたフレイル予防教室5回コースが、2月14日から3月13日まで1か月間に及ぶ期間で行われました。

講習は、始めに子供の頃に歌った「たき火」や「むすんでひらいて」「あんたがたどこさ」の「さ」抜きの歌を歌いながら手指の運動。栄養プログラムでは、「いろいろな食品を食べよう」「体の不調や病気に負けない食事」「頭と体をしつかり働かせる食事」「栄養状態のチェック」などの指導。運動プログラムは

日帰りバスの旅 新緑の日光へ

新緑の日光を訪ねる日帰りバス旅行が5月29日に決まりました。

世界遺産の「日光東照宮」。大修理を終えた「御本社」のほか「陽明門」など国宝8棟や「五重塔」など重要文化財34棟の建造物が並ぶ境内を時間をかけて散策。道の駅「ろまんちっく村

「脳トレステップ」「じゃんけんネーム」「自己紹介トレーニング」「ボッチャ風ゲーム」「ステップタッチ」など、頭を使って遊び感覚の運動を。社会プログラムでは「転ばぬ先のまめ知識」「笑いのレッスン」。

体力測定は、5回椅子立ち座り、開眼片足立ち、アツプ&ゴー、ステップ、握力、通常歩行の6項目。

1か月にわたって講習を受けた参加者からは「栄養プログラムが大変参考になった」「みんなと一緒に運動や多くの事を学ぶことができ

で昼食後、石の里・大谷へ。大谷資料館では、深さ30m、広さは2万平方メートルの大谷石地下採掘場跡を見学し、洞窟に包まれたように建つ大谷寺へ。

募集人員40名（先着順）、参加費10,000円。申し込みはセンター事務局へ。団体旅行は個人のは異なった楽しさがあります。会員相互の親睦を深める良い機会です。是非参加を。てよかった」などの声が。

参加者延べ45人（男性27人、女性18人）平均76・5歳（最高年齢85歳）。

ウオーキング同好会 芝川から見沼合併公園

3月23日、JRを利用して桜の名所大宮公園へ。桜の季節だというのに雪がちらつく寒さ。駅から日本一長いと云われる参道を通って氷川神社に参詣。

ひょうたん池の脇から大宮公園へ。「日本さくら名所百選」に選ばれている埼玉県屈指の桜の名所も花は無く、まだ蕾。



見沼代用水を渡り、大宮第二公園を抜けて芝川遊歩道から見沼合併公園へ。帰路は、公園に隣接する自治医大大宮医療センターからバスでJR大宮駅。

各サークルの代表者へ 前年度の活動報告を

年度が変わりました。各サークルの代表者は、活動費の支給に必要な前年度の活動報告と新年度の活動計画、会員名簿をセンター事務局へ提出してください。

また、サークル活動のPRを兼ねた活動の様子や写真などの投稿もお願いします。